

もうすぐ人口20万人

写真で振り返る市の歩み



▲開業した当時の東葉高速鉄道。平成30年度は、1日平均15万7,000人が利用しました



▲災害拠点病院にもなっている
東京女子医科大学附属八千代医療センター



▲地元京成バラ園芸で生まれた「聖火」



▲新川のゆらゆら橋では子どもの日に合わせて、こいのぼり大遊泳が行われます



▲イメージキャラクター「やっち」



▲タイラー市との姉妹都市提携。本市からは11回、タイラー市からは9回、訪問団が各市を訪れています



▲日本とタイの架け橋として30年以上交流が続いている八千代こども親善大使

本市は昭和42年1月1日に、人口4万1574人で県内21番目の市として誕生。それから半世紀が過ぎ、間もなく人口20万人を迎える本市のこれまでの歩みを写真で振り返ります。

- 平成5年 国タイラー市と姉妹都市提携
- 平成6年 郷土博物館、ふれあいプラザ開設
- 平成7年 育児支援センター「すてっぷ21」開設
- 平成8年 市内産の酒米を使用した日本酒「八千代桜」が誕生
- 平成9年 東葉高速線開通。文化伝承館開設
- 平成10年 市制施行30周年記念「シンボルマーク」制定・市の花「バラ」指定。ふるさとステーション開設
- 平成13年 第3次基本構想策定
- 平成14年 八千代市民憲章制定
- 平成16年 八千代市子ども憲章制定。
- 平成17年 西八千代北部特定土地区画整理事業が事業認可
- 平成18年 新川千本校植栽事業完了。緑が丘プラザ開設
- 平成19年 国勢調査で人口が18万人に
- 平成20年 八千代こども国際平和文化基金事業が総務大臣表彰受賞。東京女子医科大学附属八千代医療センター開院
- 平成21年 新消防庁舎完成
- 平成22年 総合生涯学習プラザ開設
- 平成23年 タイ王国バンコク都と友好都市提携。住民登録人口19万人に
- 平成24年 市民活動団体支援金交付制度開始。
- 平成25年 ゆめ半島千葉国体開催。第4次基本構想策定
- 平成26年 市議会インターネット中継開始。はぐみの杜まぢびらき
- 平成27年 イメージキャラクター「やっち」誕生
- 平成28年 市民会館、勝田台中央公園リニューアル。やちよ農業交流センター開設
- 平成29年 黒沢池近隣公園、総合グラウンド開設
- 令和元年 中央図書館・市民ギャラリー開設
- 令和元年 全公立小・中学校に電子黒板とタブレット端末などを導入
- 令和元年 令和元年を記念し八千代ふるさと親子祭で8000発の花火。東消防署庁舎、八千代台保育園完成

広告

広告